

南山城

議会だより
No.135
2022.5.1
南山城村議会



3月定例会

2P 当初予算 **公民館新築含む一般会計予算 可決**

4P 特別会計 窓口負担2割の後期高齢者医療 賛成多数で可決

6P 条例改正 国保条例 所得割増やし、資産割を廃止

8P 委員会報告 総務厚生 介護ニーズのアンケート結果

9P 決議 ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議を採択

10P 一般質問 6人が村政を問う

16P ひとびとの声 **村が大好きでUターン!!**

山本 義樹 さん

ようこそ
1年生

南山城小学校

可決 予算 含む

3月定例会

- ②当初予算 一般会計
- ④当初予算 特別会計
- ⑥条例改正
- ⑧常任委員会報告など
- ⑩一般質問・徳谷
- ⑫一般質問・久保
- ⑭一般質問・齋藤
- ⑯ここにこの人

ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議を採択

令和4年第1回定例会は、3月4日から30日までの27日間で開催しました。ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議を全員賛成で採択。条例改正6件条例廃止2件。令和3年度一般会計補正予算と特別会計補正予算5件は全員賛成で可決、令和4年度一般会計予算は全員賛成で可決、後期高齢者特別会計予算は反対2、賛成7で可決。他3特別会計予算は全員賛成で可決しました。4日には6人の議員が一般質問しました。

予算決算常任委員会

予 算

令和4年度
一般会計

歳入歳出総額
25億5366万円

質疑・応答

Q 自然の家の管理費は659万円だった。閉館しているのに369万円必要なの。いつまで閉館のままか。安くできないか。

A 光熱費が年間150万円、機械設備が198万円、警備会社への支出が最低必要。有効活用を考えると共に、安くできるようにしたい。

Q 自然の家の活用がないなら、処分する考えもあるのか。

A 大学と企業（1社）からの話がある。2年間、待ってもらいたい。

Q 道の駅は経営が安定してきている。独立採算制にすべきではないか。

A 協定書にも関係して

くるので、見直も検討する。

Q やまなみホールのトップライト補修900万円。トップライトは10基ある。

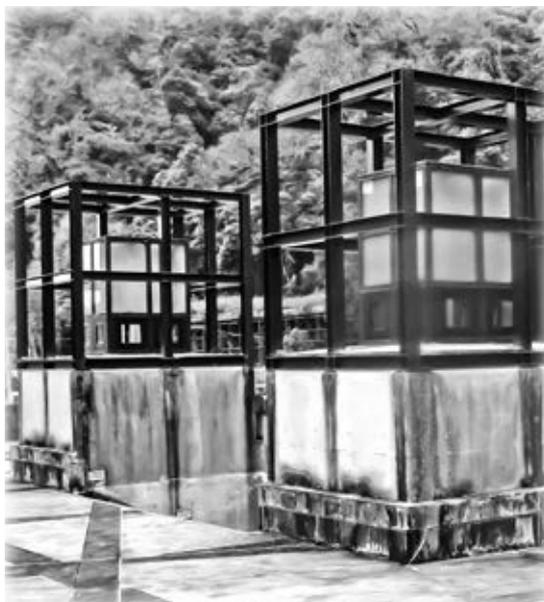
5基の雨漏りは補修できるのか。

A 雨漏りは止まり、シミの修繕もできると思われる。

Q 電算管理事業、昨年は8278万円、今回は1億833万円。なんとかならないか。

A 更新業務として4459万円が含まれており、業務遂行には欠かせない。

Q ふるさと納税の商品



雨漏りしたトップライト（やまなみホール）

開発に対する補助はないのか。

A 企画推進事業で、商品開発事業者に対して、補助総額100万円計上している。

Q 新交通システムの村からの案内はどうか。

Q 村タワは木津駅周辺まで行ける。伊賀市への乗り入れはどうか。

A 4月1日に周知する。朝6時30分〜午後7時の平日運行。受付は9時〜5時。

童仙房公民館新築

令和4年度 一般会計予算 主な事業概要

庁舎管理事業	7214万円	● 童仙房公民館新築、今山公民館内装、庁舎受電設備更新。
文化会館管理事業	2428万円	● やまなみホール雨漏りトップライト修繕5箇所。
道の駅管理事業	1704万円	● 指定管理料、浄化槽膜カートリッジ、修繕費。
電算管理事業	1億832万円	● 基幹系サーバー更新、福祉系システムをクラウドサービスへ移行するなど。
公衆衛生対策	78万円	● 飼い主のない猫の不妊手術費補助、家庭生ごみ自家処理容器設置補助、木津川を美しくする会助成金。
個別浄水器設置補助事業	1400万円	● 村の簡易水道が普及していない地域の浄水器費用の10分の8相当額20世帯分。
合併浄化槽設置補助	647万円	● 月ヶ瀬ニュータウン浄化槽維持管理補助、合併浄化槽設置補助7人槽11基分。
野生鳥獣被害総合対策事業	2237万円	● 農産物被害の軽減を目的に有害鳥獣捕獲委託、ワイヤーメッシュ柵購入補助、狩猟免許取得助成など。
社会資本整備交付金事業	9564万円	● 大河原東和東線改良事業、大河原東和東線拡幅事業、法ヶ平尾立石線改良事業。

▲ 伊賀市駅までの乗り入れは厳しいが、4年度以降協議を進める。

● 童仙房公民館新築4868万円で、追加費用で5000万円を越えたら議会承認は必要か。

▲ 議会に承認を求める。

● 本郷コミセンに毎年50万円の支出を計上している。村が使用毎の料金に変えるべきだ。

▲ 今後、改善していきたい。

● 浄水器設置費用対象を20世帯としているが、どうか。

▲ 50数戸のアンケート調査を行い、3か年で60世帯を計画。初年度として、20世帯分を予算化している。

● メンテナンス費用はどうか。

▲ カートリッジの交換は1回2万円程度。交換費用は個人負担。浄水器は10～15年の耐久性が見込まれる。

● 児童措置費（学童保育）、他の市町では2人目を半額などとしているが、村は2人目も同額だ。他の市町のようにできないのか。

▲ 利用料は今まで通り同額。

● 新生児の視聴覚診断、4年度から実施になるが、対応できているのか。

▲ 予算化している。

● 道路維持費2000万円の根拠は何か。10地区で割ると200万円しかなく災害もある。

▲ 例年、同程度を予算化しており、災害は別枠で工事を行っている。

● インフルエンザ予防注射、説明資料にあがっていないが、どうか。

▲ 予算が少額なのであがっていない。子供2回、高齢者1回を予算化している。

● 仲田明育英資金の用途は。

▲ 新規就農者に支出するよう要綱を変えており、該当者があれば支払する。可決 全員賛成



童仙房公民館予定地

令和4年度
特別会計

今年度より
資産割廃止

国民健康保険

予算総額

4億2562万円

質問・答弁

Q 特定健診など、数値目標を持つべきだ。
A 一般健診は38・6%の受診率である。40%を目標とする。受診後の健康資料とする。

可決 全員賛成

国の交付金は
一般会計に

簡易水道

予算総額

2億8347万円

質問・答弁

Q ろ過装置に微生物を使っているのか。
A 砂ろ過をしている。

Q 起債の償還金が増えているが、見直しは。
A 簡易水道老朽化による修繕のため、起債の償還が増えている。今後も機器の更新など有利な起債を活用したい。

可決 全員賛成

家族介護を
支える

介護保険

予算総額

4億3185万円

質問・答弁

Q 居宅介護サービス給付費が、1705万円と大きく増えている。その原因は。
A 施設介護者は減ったが、訪問介護、居宅介護のショートステイが増えている。

Q 介護予防・生活支援サービスが倍増している要因は。
A 介護用具、住宅改修が増えている。通所型Aサービス拡充のため。

可決 全員賛成

10月から窓口
負担が2割に

後期高齢者医療

予算総額

7044万円

質問・答弁

Q 人間ドックや健診の



「認知症カフェ」（介護保険事業）

Q 法定外繰り入れはないのか。
A 法定内のみ。

Q 窓口負担が年収200万円以上の人は2割負担になるが。
A 4月の更新時は1割10月に2割になる。月3000円を自己負担の上限とする。府からの詳細な説明はまだ。

賛成 久保 山口 奥森 廣尾 徳谷 木下 頭鬼

反対 鈴木 齋藤

可決 賛成多数

補正 予算

令和3年度 一般会計

補正(減) 5825万円
補正後 28億2800万円

で、法定外公共物の里道7件・水路7件、普通財産の売却基準によって算出した。単価800〇〇3650円。総面積1989・52平方メートル。

Q 土地建物売り払い収入168万円は公平・公正なものか。
A メガソーラー区域



売却した水路など(メガソーラー開発地)

Q 児童福祉施設の職員人件費減額は。
A 育児休業者や会計年度任用職員の退職などによる。

Q 現在保育園の現状は。
A 厳しい。4年度に1人補充する。

Q 農業次世代事業にはフォローが必要と思うが。
A 高尾で2人がフォローしている。

Q 身体障がい児者援護事業減額100万円はなぜか。
A 扶助費、人工透析など利用が少なかった。

Q 住宅耐震事業はいつも減額だ。補助基準は。
A 本格改修100万円、簡易40万円、シェルター30万円。

令和3年度 特別会計

可決 全員賛成

国民健康保険

補正(減) 225万円

補正後 4億4269万円

質問・答弁

Q 医療分の滞納繰越分の200万円はなぜ。
A 滞納繰越分は600万円ある。今回は200万円計上した。

可決 全員賛成

簡易水道

補正(減) 2503万円

補正後 2億 213万円

質問・答弁

Q 会計年度任用職員の手当が少ないがなぜか。
A 徒歩通勤圏内なので通勤手当は出ていない。

可決 全員賛成

介護保険

補正(減) 1231万円

補正後 4億6722万円

質問・答弁

Q 介護保険サービス給付金1億8500万円に対し1438万円の減額は大きい。その内容と入所待ち待機者数は。
A 亡くなられた。待機者は約20人。

可決 全員賛成

高度情報ネットワーク

補正(増) 77万円

補正後 1142万円

可決 全員賛成

後期高齢者医療

補正(増) 129万円

補正後 6610万円

質問・答弁

Q 190万円の普通徴収の増額はなぜか。
A 後期高齢者への切り換え時期に一時的に特別徴収から普通徴収になる。

可決 全員賛成



KCNに移行した施設(役場前)

国保条例

所得割増やし、資産割を廃止

村職員の給与の条例の一部改正

村職員の育児休業等の条例の一部改正

非常勤職員の育児休業の取得要件の一部廃止。
また、育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関する措置などの実施

令和3年8月10日の人事院勧告に基づき、期末手当の支給割合を改正。

特別職職員の常勤給与条例の一部改正

令和3年8月10日の人事院勧告に基づき、期末手当の支給割合を改正。

【改正内容】

4年度0・1か月引下げ
3年度 年間3・35月
4年度 年間3・25月
調整額 72360円

可決 全員賛成

令和3年8月10日の人事院勧告に基づき、期末手当の支給割合を改正。

令和3年8月10日の人事院勧告に基づき、期末手当の支給割合を改正。

【改正内容】

4年度0・15か月引下げ
3年度 年間2・55月
4年度 年間2・40月
調整額 48075円

質問・答弁

Q 他町と比べても当村の期末手当は低い。改正はやめるべきだ。

A コロナ対応など、村長も職員の仕事は評価しているはず、改正は取消を。

A 職員への意見は理解できる、ただ、他の自治体や民間の状況を見て実施する。

可決 賛成多数

村高度情報ネットワーク施設加入分担金徴収条例の廃止

高度情報ネットワークの民間移行に伴い、条例を廃止。

可決 全員賛成

村高度情報ネットワーク施設利用料徴収条例の廃止

高度情報ネットワークの民間移行に伴い、条例を廃止。

可決 全員賛成

村特別会計条例の一部改正

高度情報ネットワーク等条例の廃止に伴い、特別会計条例のネットワーク項目を廃止する。

可決 全員賛成

村消防団の定員、任免、給与、服務等の条例の一部改正

【報酬の改正】

令和3年4月に消防庁長官通知に基づき、団員標準額（36500円）とする。併せて、他の階級も標準額と均衡が取れた額とする。

【機能別団員制度の創設】

消防団員の確保が最優先だが、様々な理由で確保が困難になっている。近年退団したOBを中心に団員の後方支援を担う組織として創設。

質問・答弁

Q 機能別団員の人数は何人か。

A 20名程度。

可決 全員賛成

村国民健康保険税条例の一部改正

村は4方式（所得割、資産割、均等割、平等割）



村の安全を守る消防団員（やまなみ駐車場）

を採用しているが、資産割適用で低所得者層の負担が多くなるので、資産割を廃止する。

【主な改正内容】

資産割をなくし、所得割の比率を増やす。

質問・答弁

Q 資産割の不足分を所得割で補っていくやり方と思う。所得が減ると保険料も減ると思うが。

可決 全員賛成

A 保険料が減ると平等割、均等割も触らないといけないかも知れない。

Q 一元化に向けての対応が必要だ。

A 利率を変えるなど、様々な手法を使いながら順次上げていく。

Q 資料の円グラフの累計の率が異なると思うが

A 条例の中で前年の所得率で作成している。

山城病院組合

第1回定例会が2月22日に開催されました。

○令和3年度事業会計補正予算

事業収益 補正 6664万円
補正後

事業費用補正(減) 86億7779万円
補正後 1億1209万円

純損益 4619万円
※村分担金 289万円
可決 全員賛成

○令和4年度事業計画予算

事業収益 87億5075万円
事業費用 88億5669万円
※村分担金 1685万円

○令和4年度介護老人保険施設事業計画予算

事業収益 4億7647万円
事業費用 5億2266万円
純損益 4619万円

※村分担金 289万円
可決 全員賛成

相楽中部消防組合

第1回定例会が2月15日に開催されました。

○令和4年度一般会計

歳入歳出 19億7390万円
前年比(増) 5億5210万円

※村分担金 8873万円
可決 全員賛成

相楽郡広域事務組合

第1回定例会が2月15日に開催されました。

○令和3年度一般会計補正予算

歳入歳出(減) 1430万円
歳入歳出総額 2億5970万円

○令和3年度ふるさと振興事業補正予算特別会計

歳入歳出(増) 104万円
歳入歳出総額 2774万円

○令和4年度一般会計予算

歳入歳出総額 2億6900万円
※村分担金 2317万円

○令和4年度ふるさと振興事業特別会計

総額 7億2800万円
可決 全員賛成

相楽東部広域連合

第1回定例会が3月2日に開催されました。

○令和3年度一般会計補正予算

補正額(増) 1698万円
※村負担金 999万円
補正後 9億8578万円

可決 全員賛成

○令和4年度一般会計予算

歳入歳出総額 8億2743万円
※村負担金 2億1066万円
※村分担金 7339万円

可決 賛成多数

京都府後期高齢者医療広域連合

第1回定例会が2月10日に開催されました。

○令和3年度一般会計補正予算

補正(増) 4億7516万円
補正後 15億2766万円

○令和3年度特別会計補正予算

補正(増) 132億7646万円

補正後 3921億1134万円
可決 全員賛成

○令和4年度一般会計予算

歳入歳出総額 12億1758万円
○令和4年度特別会計予算

歳入歳出総額 3846億8266万円
可決 賛成多数

京都府地方税機構

令和4年定例会が2月26日に開催されました。

○令和3年度一般会計補正予算

補正(増) 2億3816万円
補正後 25億4577万円

※村分担金 525万円
可決 全員賛成

○令和4年度一般会計

歳入歳出 23億3280万円
※村分担金 447万円
可決 賛成多数

訂正とお詫び

134号7ページ相楽東部広域連合を下記のように訂正しお詫びします。

令和3年度一般会計補正(第3号)

可決 全員賛成 ↓ 可決 賛成多数

総務厚生

介護ニーズのアンケート結果

第9回 12月21日

出席者
保健医療課長

【内容】
■地域包括ケアシステムについて

アンケート調査をもとに報告を受けた。

介護サービスにかかる費用負担の許容額や希望の多いサービスを問うているが、イメージできない方もいる。サービスが欲しいならお金を出して下さい、と言われていているような

気がする。

村が置かれている厳しい現状の中で、今ある陣容を最大限生かすには、介護スタッフスキルの底上げ、社協との連携、周辺市町の既存施設を利用することが肝要と結論を得た。

第10回 2月2日

出席者
保健医療課長

【内容】
■国民健康保険税等について

国民健康保険税の課

税基準が平等割・均等割り・所得割の3方式になるなどの説明を受けた。

介護基盤・環境整備に関するアンケート調査では、シヨートステイや365日のデイサービス我希望する人が多く、介護保険料が高くなっても必要との結果が出ている。

第11回 3月7日

出席者
企画政策課長

【内容】
■ふるさと納税について

令和3年度ふるさと納税企業版については、保育園運営事業に4社から630万円・茶振興対策事業に1社から100万円寄付された。個人版についても、順調に伸びてきているとの報告を受ける。



ふるさと納税協力企業（庁舎内）

議会体制



議長 久保 憲司



副議長 山口 巨

議会運営委員会

- 委員長 梅本 章一
- 副委員長 奥森 由治
- 委員 山口 巨
- 廣尾 正男
- 徳谷 契次
- 齋藤 和憲

土木経済常任委員会

- 委員長 齋藤 和憲
- 副委員長 頭鬼 久雄
- 委員 梅本 章一
- 奥森 由治
- 徳谷 契次

予算決算常任委員会

議長を除く9議員で構成
委員長及び副委員長は
総務厚生常任委員会と土
木経済委員会が交互に就
任する。

総務厚生常任委員会

- 委員長 廣尾 正男
- 副委員長 鈴木かほる
- 委員 久保 憲司
- 山口 巨
- 木下喜美子

議会広報編集委員会

- 委員長 鈴木かほる
- 副委員長 梅本 章一
- 委員 齋藤 和憲
- 木下喜美子
- 頭鬼 久雄

新しい体制で
頑張ります

事務組合（担当議員）

- 久保 憲司
- 山口 巨

相楽郡広域事務組合

- 久保 憲司
- 山口 巨

相楽中部消防組合

- 久保 憲司
- 奥森 由治

山城病院組合

- 廣尾 正男
- 齋藤 和憲

相楽東部広域連合

- 久保 憲司
- 梅本 章一
- 鈴木かほる
- 頭鬼 久雄

後期高齢者医療

- 木下 喜美子

京都地方税機構

- 徳谷 契次

議 決

ロシアによる ウクライナ侵攻を非難する

【内容】

ロシアのウクライナへ軍事的侵攻は、女性や子どもを含む民間人にも多数の犠牲者が出ている。ロシアの行動は、国連憲章の重大な違反であり、また、核兵器の先制使用も辞さないという最悪の威嚇である。核兵器のない世界を目指す流れに対する真っ向からの挑戦である。

本議会は、「非核・平和の村宣言」の議会として、恒久平和と安全のため、ロシアのウクライナ侵攻に対し、強く非難するものである。

全会一致で採決

南山城村議会

第1回 臨時会

1月27日 開催

令和3年度 一般会計補正（第10号）

補正額（増）

1億1167万円

補正後

28億8625万円

質問・答弁

Q コロナ予算と言いつながら、PCR検査費210万円だけ。

A 他に灯油・食料品値上がりなど、必要な所に
出すべきでないか。

補正内容

- | | |
|---------|---|
| ① 総務費 | 1725万円
● 行政資料電子化、やまなみ感染予防対策、村タク車両2台購入等。 |
| ② 民生費 | 4868万円
● 介護公用車2台購入、非課税世帯臨時特別給付金、保育所除菌庫等。 |
| ③ 衛生費 | 210万円
● PCR検査キット購入。 |
| ④ 農林水産費 | 300万円
● 農業用ドローン、パワーアシストスーツ等。 |
| ⑤ 土木費 | 2465万円
● 道路台帳電子化等。 |
| ⑥ 教育費 | 1600万円
● 小学校スクールバス更新。 |

A 各課から聞き決定した。交付金を活用して有効に使いたい。

当初予算であげなかったものなど、コロナ関連で予算化した。

Q 土地番図や道路台帳の活用は。

A 地番の特定に年間150〜200件、道路台帳は年80〜100回利用

する。

Q 新交通の車両のアップ
ターコロナ使い道は。

A 観光にも使いたい。
検討をしている。

Q 村バス廃止して村タクへの合意形成はできているか。

A 高尾・田山に説明会、アンケート調査もした。

Q 高校生の通学補償は。
A 高校生には次のステップで考える。

Q コロナの無料検査は。
A 医療行為としては早くからやっている。補助金での検査は難しい。

Q 非課税世帯の給付金
申請期限はいつ。
A 令和4年9月30日まで自己申告する。

Q 農業用ドローンの活用見込みは。
A 2人ほどスマート農業で相談がある。

Q 6470万円も繰越明許がある。オミクロンも増え続けている中、やまなみの手洗い自動水酸化など、年度内にやるべきでないか。
A すぐに発注しても、支払いは納品時で来年度になる。



3回目のワクチン接種（やまなみホール）

ズバリ直言

村政を問う

一般質問 Q&A

徳谷

村長

村営バス廃止は高校生の通学に支障

廃止後、6時半から村タクで



雨の早朝も感謝（村営バス）

一般質問は事務の執行状況、将来の方針などの所信や疑問をただし、政治責任を明確にし、結果として、「現行の政策変更や新規政策を採択」させる効果があります。



徳谷契次 議員

Q 村営バス、令和4年1月15日に「3月廃止」を新聞に公表し、月末には「お知らせ」を配布した。過疎自治体には、教育、福祉施設整備や交通手段の確保を国は支援しているのに、高校生の通学に必要な交通手段をなぜ村が奪うのか。

A 村長 過疎対策事業の中で実施してきたが、高校生の利用はほとんどない状況。村タクの利用促進について検討します。

Q 村が、時間帯を変え

たので、高校生の利用が減った。また、「検討する」は、行政用語で実施しないということだ。

最低でも、木津高校や南陽高校。さらに、伊賀市の学校に通えるようにしないとだめだ。

A 村長 「村タク」は月曜日から金曜日の運行で、今は8時30分からだ。高校生の通学に合わせ、6時30分からに前倒しする。

対象は全村として、前日までに予約をしてもらいたい。

庁舎耐震結果の公表を

Q ①3年度に役場庁舎の耐震診断を行うとして、589万円を計上した。年度末をまじかに迎えるが、結果はどうなのか。

②庁舎問題は住民にとって大きな関心事項であるが、経過の報告がない。機会を設け、議会に報告すべきである。

A 村長 ①コンクリートの強度が下回っている箇所が確認された。建築年数を踏まえると、「耐震性を有していない可能性が高い」という結果であった。

概略の検討では対策は大規模となり、現状の利用は困難な結果となった。

②報告の場を設けるよう努めたいと考えている。

億円が必要になる。リースも考えられるが、一歩づつ進めるべきだ。

SDGsの取り組みは

Q 持続可能な開発目標の言葉を日々の生活の中で多く聞かれる。60パーセントを超える自治体が取組みをしているとの調査もある。

「誰一人取り残されない」社会の実現目標は重要な施策。

村の場合はどうか。

A 村長 公共交通の整備、人権政策の推進、家庭生ごみ処理機への補助や除草後の草の堆肥化などによるゴミの減量化などに取り組んでいる。

議員指摘の取り組みの推進は人をつなぎ、未来につなぐ重要な施策であり、村民一人ひとりが目標達成できるよう周知の徹底に努める。

Q 4年度は総合計画策定の年度である。予算計上は。

A 村長 計上している。

一般質問

村の一般質問の時間は、質問と答弁を合わせて45分間です。また、村長には議員の質問に対する反問権を付与しています。

奥森

行財政改革の取り組みは

村長

安定した村政に取り組む



奥森由治 議員

Q 昨年は、住民サービスの向上と事務の効率化のため機構改革を実施したが、令和4年度は、財政状況が厳しさを増す中で、歳出削減にどのような取り組みのか。

A 村長 村営バスを廃止して「村タク」に移行や、「むら活き生きまっすり」を予算化しない等、すべての事業の見直しを図り歳出の削減、歳入の増加を図ることで安定した村政に取り組む。



歳出削減が求められる役場

Q 歳出における人件費は20%である。

A 村長 就任以来職員3人増、アルバイト4人増で、各課に1人以上、村タク職員を入れて全員で12人である。精査するべきではないのか。

A 村長 もっともな提案であるが、事業拡大によるものや、当初はどの

課においても残業が多く、権限委譲による仕事が多く増えている、職員のスキルアップを図る。

Q 10年前からは職員10人増えている。また、何年もアルバイトとして勤務している、恒常的に必要であれば、職員での対応が必要ではないのか。

A 村長 村税が減少する中で、財政調整基金1億9100万円取り崩しての予算編成で、基金残高約3億円、このままでは、2年ほどで破綻する。

A 村長 抜本的な改革と、村長の厳しい予算査定が必要である。

A 村長 産休・育休もあり、新人は教育も必要である。最低限この人数は必要である。人件費が、抑制出来るよう取り組む。

福祉施設の誘致とは

Q 高齢者福祉施設等の民間招致によって、福祉サービスの向上を図る。また、買い物弱者の解

消対策を講じるなどの、施政方針の具体策は。

A 村長 サービスニーズを把握するためアンケート調査を実施した結果、家族の介護負担の軽減となるような、介護関連サービスの整備に対するニーズが高い状況。中期的な取り組みとして、福祉施設等用地の活用し、サービス事業者の招致に向け、条件整備を行なって行きたい。

買い物弱者の解消対策の具体策は、今後、商工

会、社会福祉協議会、道の駅等の関係者と協議していく。

少年自然の家の活用についての取り組みは

Q 活用したい事業者がある、答弁されていたが、現在どうなっているのか。

A 村長 京都府との譲与契約に定められた「指定用途期間」が、令和6年4月までであり、利活用には進んでいない。



有効活用が待たれる施設用地（今山地区）

③当初予算 一般会計

⑥令和3年度 補正予算

⑦一部事務組合

⑨決議・臨時会

⑪一般質問・奥森

⑫一般質問・鈴木

⑬一般質問・木下

「認定こども園」 どう取り組むのか

村長

具体的なスケジュールはこれから

Q 令和4年度施政方針に「認定こども園」を挙げているが、就学前教育の場としては一策と考えるが、国・府をはじめ関係機関や住民説明など課題が多い。

A どのようなスケジュールを考えているか。

村長 村長就任以来



保育園卒園式

「小学校に上がる際に、一定の知識、学力を身に付ける形が無いか」との声を多く聞いてきた。「村には幼稚園が無いから他市へ行く」との声もある。

こうした要望に応えるために「認定こども園」の設置を施政方針に挙げさせてもらった。

勿論、実際には計画・関係機関との調整・地域への説明等様々なプロセスを経なければならぬ。

Q 認定こども園となれば、最終的には東部広域連合教育委員会の傘下とならざるを得ない。

0歳から14歳までの大事な子育ての全てを広域連合に委ねることに問題は無いのか。

認定こども園でなくと



久保憲司 議員

も、保育カリキュラムに教育的要素を取り入れ、東部地域管内の保育園連携により人的交流の仕組みづくりを検討してはどうか。

A 村長 認定保育園は内閣府の所管であることから、東部広域連合ではなく村で先行して移行する手立てがないか検討をしてみたい。

人的交流については、それぞれの町村で採用されていることから現実的ではないと考える。

庁舎移転計画の進捗状況は

Q 施政方針では庁舎移転について、検討委員会の立ち上げを挙げているが、実際の進捗状況は。

A 村長 昨年12月に参事をトップとする「南山村村新庁舎建設庁内検討

委員会」を開催した。管理職では、参事、総務財政課長、企画政策課長、財産施設課長、建設環境課長で構成し、課題の整理や手法・体制整備について協議するもので、いわば庁舎移転建設を現実させるための組織と位置付けている。

Q 議会を含めたプロジェクトチーム編成が必要ではないか。

A 村長 方向性が具体化すれば、議員の方々ははじめ、有識者・アドバイザー・住民代表などを交えて協議する場を設け



笹瀬橋から上流を望む

たい。

笹瀬橋架け替え全村を挙げた取り組みは

Q 府道753号月ヶ瀬今山線「笹瀬橋」の架け替えについて現在の取組状況は。

A 村長 これまで、京都府建設交通部長、同技監、山城南土木事務所長と直接面談して要望を行ってきた。

また、地元選出府議会議員にも要望してきた他、昨年9月には当時の国土交通大臣政務官にもお力添えをお願いしてきたところである。

鈴木

高齢者介護施策ニーズ調査の結果は

村長

ショートステイと365日のデイサービス



鈴木かほる 議員

Q 40歳以上の800人を抽出して行ったアンケート結果からどんな願いが読み取れたか。

A 村長 住み慣れた地域で済み続けるために、家族の介護負担の軽減となるショートステイと365日利用できる通所介



体を伸ばして体操（ふれすこデイ）

護のニーズが高い。ショートステイは介護をする家族の60%が村内でのサービス整備を望んでいる。ニーズを具体化できるのは小規模多機能型居宅介護サービス事業所が考えられる。事業の重複、利用料などさらに検討が必要。通所型Aサービス（ふれすこデイ）は1月から週2日に増やした。4年度からは作業療法士の協力で運動機能の維持・向上の訓練をしたい。

Q 小規模多機能のようなサービスが考えられるとされているが、介護事業者招致の公募はいつになるのか。

A 村長 今回の段階では調整中。

Q 口腔衛生、栄養指導、足の健康の取り組みは。

A 村長 検討している。すぐにはできないが。

Q 介護者の研修は。

A 村長 雇用促進の研修事業は終わった。介護する家族向けは考える。

村営バス廃止で使いやすい村タクに

Q 村タクの安全運転上のチェックの仕組み、報酬の支払い、事故の補償などの責任はどこに。

A 村長 やまなみ交通運営協議会が「シルバー人材センター」に運転業務を依頼。報酬はシルバー人材センター経由で支払う。事故の補償など責任は全て協議会（会長は村長

にある。

Q 村営バスの廃止にあたり、現利用者にはどんな措置をするのか。

A 村長 □頭で説明をしている。運行時間を調整する。

Q 学ぶ権利を保障するために、今までバスのあった高尾・田山地域の高校生に、時間・予約・料金などどう対処するのか。

A 村長 通学の移動手段としての対策は重要で

あると認識している。運行時間を6時30分からとする。高校生も同じ料金で利用してもらう。

Q JRの学生定期木津まで7400円と村タク往復6000円で1か月約2万円係る。高校生に定期券など何らかの補助をすべきではないか。

府の通学補助は、申請に定期券のコピーがいり、府の補助も受けられない。

A 村長 補助はできません。



村営バス役目を終えてありがとう（月ヶ瀬口駅）

水路管理は事業者に必ずさせるべきだ

村長

維持管理については協議の準備中だ



無残な西工区の現状（メガソーラー工事現場）

Q ①水路管理について、12月議会で管理は村と答弁されたが、村が事業者が再度確認したい。

②協定書に事業者管理が記載されていると思ったが、記載されていない。京都府も事業者管理を認識している。事業者が管

理すべきではないか。

③京都府も事業者にさせろと言っているのに、なぜそこまで村は事業者に付度するのか。

④村管理なら水路の泥浚渫など一般財源だ。

事業者の費用でさせるべきだ。

⑤様々な内容で、口約束だけではダメだ。契約書や協定書を作成すべきだ。

A 村長 ①村に移管される水路の維持管理を協議するために、準備を進めている。

②経緯はわからないが、村の資産なら村が管理すべき。

③付度はしていない。事業者に管理を任すと…悪い想定をしている。

④内容は理解できる。これから相手と交渉になる。

⑤当然作成する。今、準備中だ。

備中だ。

今の残置林幅は約束違反だ

Q ①事業者は残置林など自然環境存続に問題なく開発すると説明してきたが現状はどうか。

②法律で決めた残地林を残しているから問題ないと京都府は言っているが、事業者見解書は田畑と開発地を数10m幅の残置林で自然を守ると述べている。明らかに約束違反だ。

A 村長 ①計画どおり工事が実施されている。京都府と共に確認済み。

②その内容は事業者に話をする。

発電所近くの教育環境は大丈夫か

Q ①大規模な発電所から数百mしか離れていな



齋藤和憲 議員



里道と付替え水路（メガソーラー工事現場）

い学校や保健施設の健康や環境被害に対し、見解書では推測の域だ。村民の命と健康を守るための村対応は。

②前村長は環境のモニタリングをすと言っているが。

A 村長 ①「太陽光発電施設設置に伴う開発協定書」に基づいて強く指導する。

②事業者にさせる。また情報公開も考える。

付替え水路の安全は大丈夫か

Q 村は1月14日に水路

使用をOKを出したと聞いている。ここは里道なので住民は自由に通れるはずだ。

A 村長 今は無理。フエンスを貼ってからだ。

Q ①全て、条件を満足してから移管すべきだ。

②なぜ移管していないのに、事業者は砂子田川の埋め立てしているのか。

A 課長 ①移管は受けていない。

②工事が出来ないもので、水路だけOKした。

木下

なぜ、唐突に「認定こども園」なのか

村長

保育所の改善とともに進めたい



木下喜美子 議員

Q 村長が、議会に提示した令和4年度施政方針



元気いっぱい（保育所）

原案の中で、「保育所を認定こども園にし、村立を相楽東部広域連合立として、シナジーをだす」とされた。
なぜ、唐突に「認定こども園」ができたのか。その理由と経緯は何か。今の保育所では限界があるのか。

ということか。

A 村長 保護者からいろいろな問題提起がされ、その改善に着手してきた。村には幼稚園がなく、保育所の改善と保育では保護者の声に欠けると考え、「認定こども園」を検討できないかと、施政方針とした。

Q なぜ、村立保育所を相楽東部広域連合立にするのか。その理由と、メリットは何か。

A 村長 少子化に伴う職員配置や、保育等の質を高めるために検討していくこととした。「認定こども園」の考え方は、今スタートしたばかりで村だけで推移することも可能であり、まだまだ検討することが多い。

Q 認定こども園は、役場内部の総意として決定されたのか。広域連合も承認したのか。

A 村長 村長としての考え方を示したものであり、今後、調査検討していき具体的にはこれからである。

Q 施政方針は、令和4年度の行政施策の方針であり、認定こども園に移行することであれば、関連予算の計上や条例等の規定整備、広域連合や府との調整が必要であり、現在の進捗状況は



お散歩だいすき（今山）

どうなっているのか。認定こども園は、いつから開設するのか。
A 村長 村の保育での検証などを踏まえながら、村単独でも進めていけるのであれば考えていく。

Q これからと言つのであれば、認定こども園ありきではなく、検討委員会を設置し、保護者、保育士、専門家を含めて議論を進めてほしい。

山本 義樹 さん

(53歳・本郷)

村が大好きで Uターン!!

公務員を辞めて、
もったいない!!

公務員を辞め「山ちゃん」を始めた時に多くの

人に言われた言葉です。私はこの村が大好きで、いつかは帰りたいと考えていました。そして、両親の背中を見て育った私には「山本商店」を継ぐことしか考えられませんでした。

あんたが来てくれる
から生きていける

これから移動販売や弁当宅配はもっと必要とされるUターンを決しました。

おおげさですが、実際に移動販売先で言われました。「これ重たいから動かしてくれへんか?」

「電球が切れて困ってる」など、小さなことでもお役に立てるのがうれしいです。また、訪問時、体調を崩されていて、関係機関にSOSを求めたこともあります。微力ではありますが、移動販売は見守り隊でもあると思っています。

個人では限界が...

買い物にお困りの方は

子や孫よ、村に帰
ってこい!

私は村で育った人達が



山ちゃん販売車

多くおられます。しかし、私が移動販売できるのは週に1回、30軒ぐらい。「道の駅」の村民百貨店が充実し、宅配や移動販売で私も協力できればと考えています。村行政には、そのための支援を望みます。

たくさんUターンしてほしいと思っています。また、そういう村であってほしいと願います。趣味を活かして親子昆虫採集のガイドを始めました。クワガタを見つけた時の子どもたちの目の輝き、はじける笑顔が一番の喜びです。

若い人達が新しい発想で、村を元気にしてほしい。そんな未来を夢見ています!

議会だよりへのご意見・ご要望は議会事務局

☎0743-93-0121

または d_gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jp まで

「議会だより」は村のホームページでもご覧いただけます。

南山城村役場ホームページアドレス

<http://www.vill.minamiyamashiro.lg.jp>

南山城村 議会だより

検 索

6月議会日程表 (予定)

- 6月10日(金) 一般質問
- 14日(火) 議案審議
- 16日(木) 予算決算常任委員会
- 17日(金) // (予備日)
- 24日(金) 議案審議
- 29日(水) 会期末

※ 密を避け、傍聴席は12席 (予定)

〈表紙〉

元気いっぱい10人の
一年生。

撮影日 4月7日